

みなしご通信



ゆるさ満点 那珂川町TNR



栃木県はひし形をしています。そのひし形の頂点のあたりに那須塩原市があり右の出っ張ったところあたりに那珂川町があります。この度、那珂川町役場の中で犬猫に関する課の課長が前任課長にも増して野良猫のTNRに理解を示す人に代わったので、私としてはこのまま那珂川町が栃木県を牽引していつてくれたらなあ：と大きな期待を抱いております。

お約束通り(笑) 那珂川

町ではほとんどの猫が段ボール箱に入って手術会場に来ます。ですがもう「ほぼ」大丈夫。猫たちは洗濯ネットに入っているから**写真**。忘れもしない、一番最初に那珂川町でTNRをした時のできごと。担当さんが「猫を段ボールで連れてくる場合、洗濯ネットに入れてください」と言ったことが高齢の餌やりさんとうまく伝わらず、段ボール箱を開けたらその中に猫がお行儀よくお座りし、その横にいていねいにたたまれた洗濯ネットが置いてありました。確かに段ボール箱の中には洗濯ネットが入っていますよね(笑) その時の子がすぐく頭のいい良い子で逃げようとしなかったからよかつたものの、普通の猫なら跳んで逃げてますね。そんな



コントのようなことがありました。それからは「猫を洗濯ネットに入れるよう」何度も何度も言うようにしているのですが：まだ猫を段ボールの中に直接入れる人がいます。※そういう子はすぐに段ボールごとクレイトの中にいれました。餌やりのジツチャン&バツチャンがこの状態で軽トラックの荷台に乗せて会場まで連れてくるわけだから、想像したらかなり恐ろしいことですが、それでも不妊手術を施そうと考えるこの意識の高さは那珂川町ならでは。那珂川町役場の広報のおかげだと思えます。

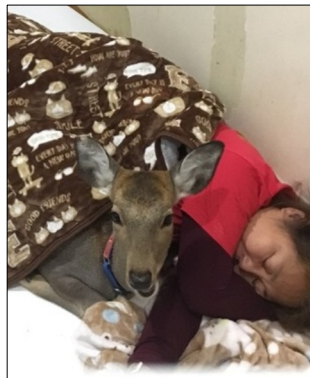
また、ちゃんと洗濯ネット

【暴れん坊マリー】2011年3月13日から9カ月間たった独りで、福島第一原発がある大熊町の梨園にいたマリー。保護した当初は噛む蹴るわ、とんでもない馬でしたが6年も一緒に暮らすと家族になるんですねえ：いつ見ても山羊と一緒にくつろいでいます。警戒心の強い馬は知らないところで横になったりしないですって。初めてこの姿を見た時はそりやく嬉しかったですよ。今じゃ私がすぐそばで糞を拾っていても普通にお昼寝。こんな穏やかな日が来るとはね：

トには入っていますが、いかんせん段ボール箱が小さいケースも。成猫だとちと苦しいだろうと思われます。お迎え時は大きな段ボールを持ってくるように担当が伝えたそう。そう、結局お迎えも段ボール(笑) そんなゆる〜い那珂川町TNRですが、私はこの空気は好きです♪

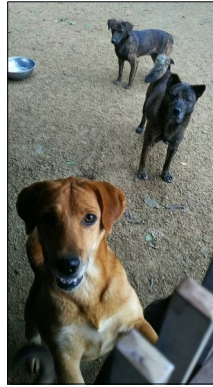
高熱でダウン

昨日からかなり怪しかったのですが、案の定、今朝起きたら熱が高くて：で、朝一番に田原君に病院に連れて行ってもらい、注射を打ってもらって飲み薬をもくつけています。風邪をひいたことを悔やんでイライラしてもクソの役にもならない。逆に寝ている時間を満喫しようじゃないか！ありがたいうことに病気になるって私は独りじゃないからね寂しくないしね。ほんとUPAが甘えん坊で良かった。山羊もそうですが大動物はホントに優しいですよ！私ガトイレとかで起き上がらない限りそばにベターつくつついてくれます。これがまたあつたかいんだ：



多頭崩壊続報

先月行った岡山犬多頭の続報。とりあえずあの時にセンターから引き出した子たちは全頭不妊手術を施して岡山愛護協会のオッサンとこを間借りして暮らしてはいますが、あれから一週間今の様子 \parallel 写真です。元氣ハツラツでもうすでに馴れとる(笑)



飼い主に適当に飼われ、近隣住民からトラバサミを

【トラバサミ被害犬そばちゃん】断脚の術後の経過は順調だそうで、よく食べてそばに寄って来るそうです。そばがそばに寄る(笑) そばちゃんが全快したら岡山に帰るの？岡山の仲間とここで暮らすのもひとつの案。広島2号館の犬舎で暮らすのもひとつの案。いずれにしてもうちの子である

仕掛けられるほどひどく嫌われていた犬たち。悪いのは不妊手術も施さない無責任な飼い主と、むやみやたらに犬を排除したがる近隣住民とその集落のちよつと変わった人間関係なのに：このどれかがどこかで是正できていたらもつと早くに解決できたのに。

後日、さらに救出された7匹を迎えに行きました。この子たちは頭数が増えすぎて食べ物も足りずお世話もされないまま無責任に飼われたため人の愛情を知らない犬に育ってしまいました。なので引き取ってすぐは近寄るだけで脱糞しまく



ことに変わりはないので、答えを急ぐ必要はない...と思っております。



りです。

私が最も保護したかったイチロー \parallel 写真。住民が仕

掛けたトラバサミに2回も引つかかってしまい不自由な足で生きていた子です。左前足は指が2本しか残っており、お尻もぐらぐら状態。左後ろ足は肉がむき出し。

何ひとつ悪いこともせずただ生きていただけの犬をこんな不自由な体にしたあの八墓村のクソジジイ&クソ

パパアは絶対に許せませんが、そこまで住民感情を悪化させた飼い主も私は許せません。なのに飼い主は毎日毎日「犬に会いたい」と電話して来ます。大切な子ならこれまでもつと愛情がかけられたでしょ？

多頭崩壊する人は共通した考えをしています。こないだようやく終わらせた岐

皇猫多頭のオヤジもそう。

「〇〇ちゃんと〇〇ちゃんを返して」と平気で個体指名をします。」「〇〇ちゃんがいなくなったらかなりツライんで」私は動物愛護

家で人権擁護家じゃないので勝手なことは言わせません。うちで落ち着いているのにまたあ・な・た・のちっ

ぽけな感情で右から左へ移動させるの？できるわけないじゃん！多頭崩壊する人はどこまでも身勝手ではんとムカつきます。

イチローも去勢手術を終え、あとはゆっくり犬猫みなしご救援隊の仮・岡山施設で暮らします。

年末年始の予定

- 12月25日 \parallel 中四国農政局視察
- 27日 \parallel 瀬戸市猫多頭手術
- 28日 \parallel 新潟猫多頭手術
- 1月7日 \parallel 栃木拠点TNR
- 9日 \parallel 福島調査
- 17日 \parallel 瀬戸市地域猫手術

「みなしご通信は、ブログの記事を抜粋したものです。」

ソフトバンクの「かざして募金」、ジャパングビンで募金、ジャパングビンで寄付ができます。
(<https://japangiving.jp/supports/1281>) 皆さまからのご支援、よろしくお願いたします。



みなしご通信のバックナンバーは、公式ページ
(<http://www.minashigo.jp/newpaper/index.html>)に掲載しております。

NPO法人(特定非営利活動法人)
犬猫みなしご救援隊
www.minashigo.jp

犬猫みなしご救援隊
〒731-0234
広島県広島市安佐北区可部町大字今井田690-2
TEL : 082-812-3745 FAX : 082-815-2711